

原宿ビジネス英語塾

(HES, Harajuku English School)

2ヶ月後に30分間の英語プレゼンができるようにする
「結果重視のビジネス英語塾」

はじめに ～英語教育に対する課題意識～

広告やテレビCMでよく見る「外国人が教える英会話スクール」や「聞き流しているだけで英語ができるようになる教材」などの教育・学習方法では日本人が英語をできるようににはならないと強く感じるとともに、この国の英語教育がここ数十年間まったく良くなならないことに対する課題意識があります。

なぜ、電車の中で毎日のように英会話スクールの広告を見るのに、そして主要な駅の駅前には決まって英会話スクールがあるのに、英語が話せる日本人がこんなにも少ないのか。巨大な英会話産業に流れ込むお金はどこに消えているのか。

私自身は、地方公立の中学、高校のいわゆる「学校英語」で英語を学び、海外在住や留学経験は29歳になるまでゼロ。塾や予備校にも一切通わなかったのですが、自分なりの英語勉強法を確立し、上智大学の外国語学部英語学科に現役合格しました。

英語をまとめて勉強したのは大学受験までなのですが、そのとき蓄積した英語力一本で、総合商社で海外ビジネスに従事し、海外の大学院にMBA留学し、アメリカでパイロットの資格を取り、外資系のコンサルティング会社で海外プロジェクトを担当し、今は大学院で英語で経営学を教えています。

自分も40歳を過ぎ、人生も後半戦。自分自身が良いと思う英語勉強法を周囲の人たちに伝えていくことが世の中への貢献になると思い、英語塾を始めることにしました。

楽しんで英語を学べる場ではありません。やる気ある方の受講をお待ちしています。

原宿ビジネス英語塾 代表 戸田 輝

質問

英語を学ぶときに重視したいのはどちらですか？

1. 英語を学ぶ「楽しさ」

2. 英語を話せるようになるという「結果」

原宿ビジネス英語塾では「結果」を重視します

原宿ビジネス英語塾の考え方

英語を学ぶことの本当の「楽しさ」は

先生との会話の楽しさにあるのではなく、

できないことができるようになる「成長」の中にある

最初はつらいかもしれませんが、
できるようになるにつれ、楽しくなります

原宿ビジネス英語塾とは

通常の英会話スクール

原宿ビジネス英語塾

やること

英会話

英語のプレゼンテーション
英語のディスカッション

スタンス

英語を教える

英語を訓練する

指導内容

正しい英語
正しい発音
知らなかった単語・言い回し

何を勉強するか
どれくらい勉強するか
どれだけできるようになったか

講師の
役割

先生

トレーナー
コーチ

受講者が英語を訓練するのをサポートする場です

英語を学ぶ目的は何ですか？

原宿ビジネス英語塾の目的

「英語で日本人ビジネスパーソンの可能性を広げる」

- ✓ 英語ができればビジネスが広がる
- ✓ 英語ができれば世界が広がる
- ✓ 英語ができれば人生の可能性が広がる

なんとなく英語がうまくなりたい、ではなく、
「英語でビジネスしたい」という強い意志のある方を対象にします

英語を話せるようになるために
必要なものは何ですか？

英語を話せるようになるために必要なものは？

- ✓ スピーキング？
- ✓ リスニング？
- ✓ 発音？

この切り口で英語を考えている限り、
いつまでたっても話せるようにならない

英語を話せるようになるために必要なもの

英語が苦手な日本人に不足している以下の3つを身に付ければ
英語は話せるようになる

英語に対する
自信

基礎となる
文法と単語

話す内容

原宿ビジネス英語塾では知識やスキルを身に付けるだけでなく、
英語に対するマインドを鍛え、話す内容を充実させます

英語上達のために必要な勉強とは
どんなものでしょうか？

目的と目標と手段

目的

あなた自身の英語学習の目的

通訳になりたい？ TOEICの点数？ ビジネスで使う？

目標

ネイティブ英語を
身につける？

正しい英語を
身につける？

伝わる英語を
身につける？

手段
(何を学ぶか)

ネイティブ
の言い回し？

微妙な
ニュアンス？

文法？

発音？

単語？

例えば、ビジネス英語にネイティブの言い回しは必要ない。
あなたの目的の実現のために必要なものは何ですか？

英語上達の「方程式」

$$\text{英語の上達} = \text{勉強量} \times \text{勉強の質}$$

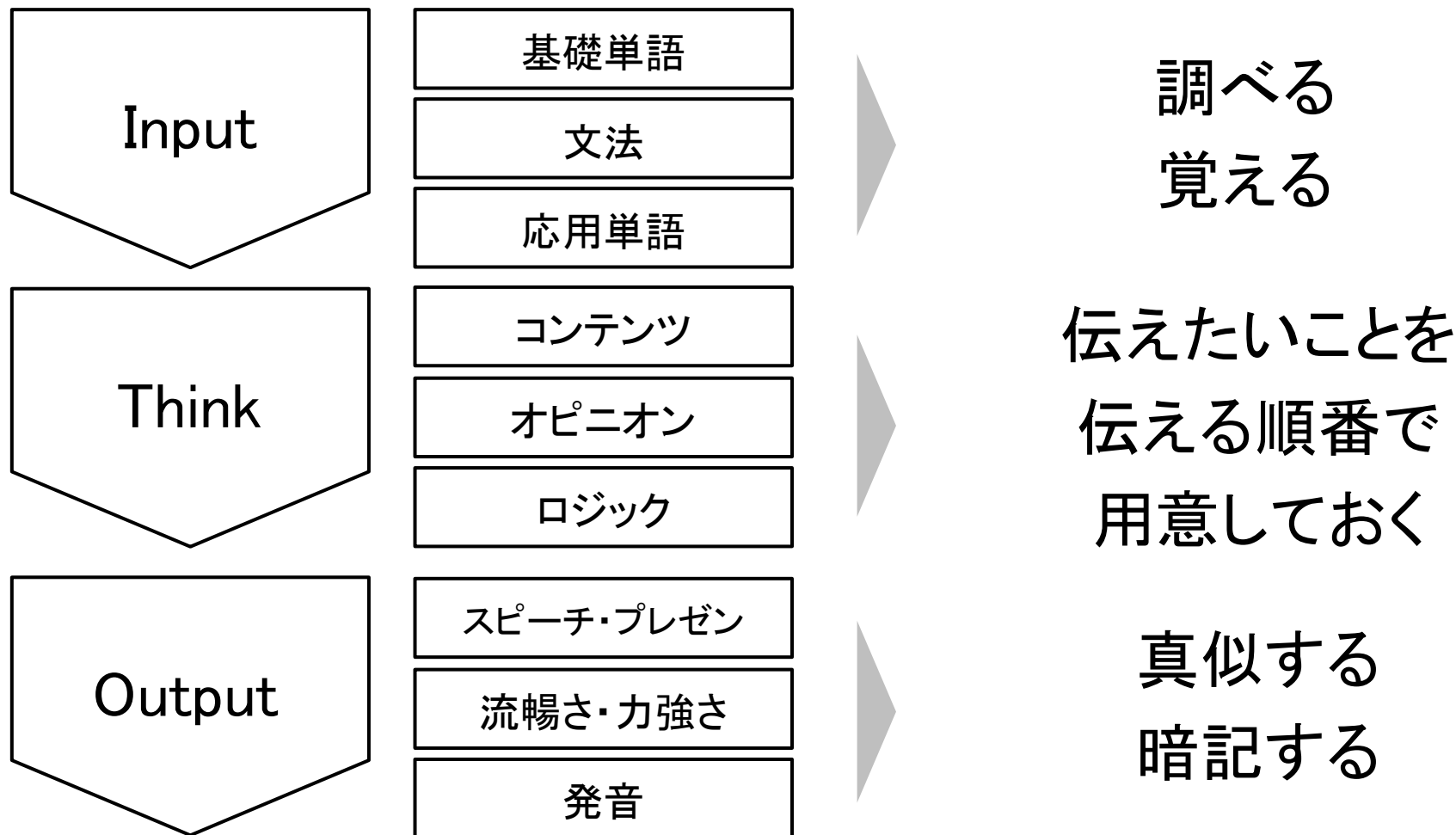


必要なのは

- 圧倒的な勉強量（脳を英語漬けにする）
- 効果的な勉強法（脳に負荷をかける）

「聞き流すだけでOK」「文法は必要ない」「暗記は必要ない」などの「楽な方法」に流れず、受講期間中は徹底的に勉強します

英語学習のプロセス



受験勉強や英会話スクールで不足している
Output, Think, Inputの全てを訓練

国際ビジネス英語の現実

1. 英語のネイティブスピーカーは少数派
(大半は英語を第2言語として使っている人たち)
2. アジア人にもヨーロッパ人にも「なまり」はある
3. 難しい単語や「ネイティブっぽい言い回し」をわざわざ言う必要はない
(相手がネイティブでない場合、理解されないおそれがある)
4. 「英語の正しさ」も必要だが、「伝わる」ことが先。
さらには「伝えることの中身」が重要。

国際ビジネス英語の現実を踏まえて、
実際のビジネスで使える英語を習得することを目指します

必要な単語数

- Michael Westという言葉学者が作成した「General Service List」と呼ばれる頻出英単語一覧に掲載されている単語数は約2000語
- この約2000語と関連単語を身に付けていれば、口頭で話される英語の90～95%、書かれている英語の80～85%は理解できると言われている

会話の基礎となる英単語を全て身に付けることを目指します
(ほとんどは受験勉強で覚えた単語の再習得)

原宿ビジネス英語塾のカリキュラム

原宿ビジネス英語塾の成果目標(2ヶ月)

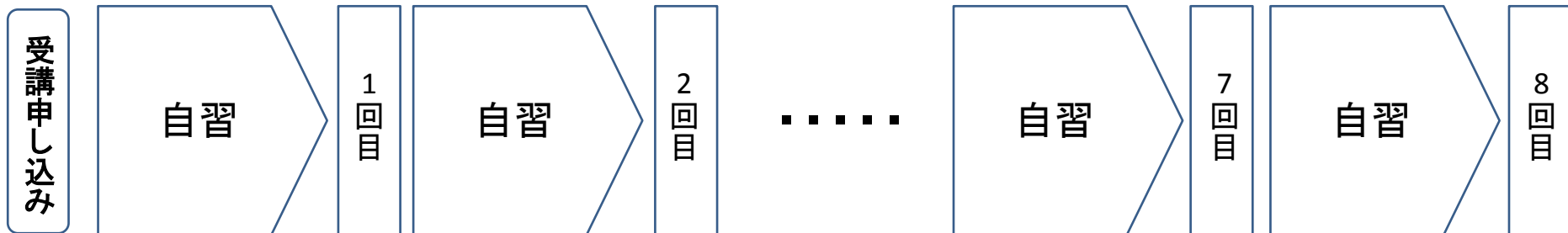
1. 自分のビジネスに関して30分の英語プレゼンテーションおよび質疑応答ができるようになる(実際のビジネスで使える内容にする)
2. 外国人のプレゼンテーションやスピーチ(最低1本)を完全に真似できるようになる
3. ビジネスおよび日常会話の基礎単語を全て(単語集一冊)覚える



これらの目標を達成することで、自然とスピーキング、リスニング、発音などの力も身に付きます。TOEICの点数も上がります。

理解する→できるようになる、ではなく、
できるようになる→理解する、というアプローチ

2ヶ月のスケジュール



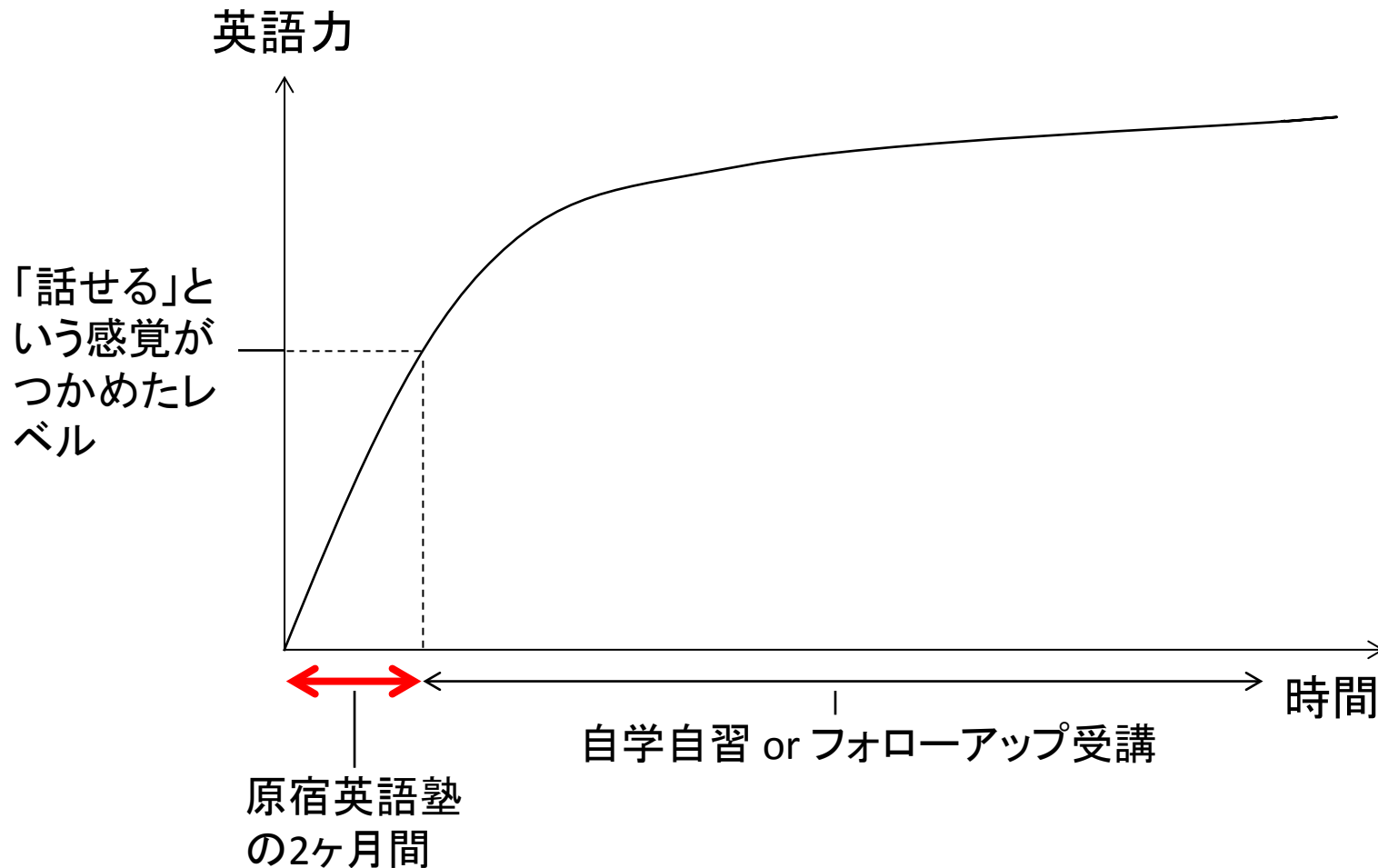
①単語の習得
(大学受験レベルの単語3000語、1週間に400～500語)

②海外著名人のスピーチ暗唱
(スティーブ・ジョブズのスピーチやTEDなど、約10～15分)

③最終プレゼンテーションに向けたプレゼン準備
(仕事or趣味に関する30分のプレゼンテーションおよび質疑応答)

最終プレゼン

成長イメージ



2ヶ月で①英語が話せるようになる感覚、②英語の勉強法、③勉強する習慣、を身に付け、その後の自律的な成長につなげます

原宿ビジネス英語塾の方針

1. 用意された教材ではなく、自分のビジネスや自分の考えについて話をします
2. 大量の宿題を出すことで、2ヶ月間脳を英語漬けにします
3. クラスではプレゼンテーションとディスカッションでアウトプットの場数を踏みます
4. 正しさよりも、実際に使えるようになることを重視します
(英語の一つ一つを正しい表現に訂正したりなどしません)
5. ネイティブ外国人の講師ではなく、「英語を第2言語として習得した経験のあるビジネスプロフェッショナル」が講師となります

原宿ビジネス英語塾で得られるもの

1. 実ビジネスで使えるビジネス英語力（自信、文法・単語、話す内容）
2. プレゼンテーション力（日本語でのプレゼン力もあがります）
3. 修了後も継続学習するための勉強方法、勉強の習慣
4. 30分のプレゼンテーション資料
（自身が英語で作成したパワーポイント）
5. 一緒に学ぶ仲間、仲間からの刺激
6. 頑張れば、自分も人生も変えられるというマインド

受講者のプロフィール

過去の受講者はこんな人たちです

- 外資系ソフトウェアメーカーの営業
 - デザイン会社の社長
 - 国家公務員
 - 大手人材紹介会社の営業
 - 医療関係（放射線技師）
 - システムエンジニア
 - 大手電機メーカーの管理職
 - ワインの輸入会社の営業
 - 商社の秘書
 - ブランドコンサルティング会社の社長
 - グローバルな機械部品商社の人事
 - キャリア・カウンセラー
 - 海外アイスクリームブランドのプロダクトマネージャー
- など

受講者の声

受講者の声を読んでいただくのがこの英語塾を理解するための最も早い方法だと思います。少し長いですが、ぜひご覧になってください。

(佐野 彰彦さん、株式会社それからデザイン 代表 ブランドデザイナー／ウェブデザイナー、男性)

いわゆる「使える英語」はロジックで理解することよりも、トレーニングをすることが重要だと以前より感じていました。その点で、まず、英語を毎日少しずつでもトレーニングするという習慣ができたことが一番良かったです。仕事が忙しいときなどでも、移動時間や待ち時間などの「隙間」を上手く活用すれば意外と時間は確保できるものだと気づきました。スピーチや単語を覚えることは、はじめは大変に感じましたが、2週間続けると精神的にも慣れてきて少しずつですが自分の成長が楽しく感じるようになりました。

語彙力やスピーチ力等、一歩ずつではありますが、確実に成果が出たなと実感いたしました。最終日のプレゼンテーションでは、「英語で自分の意思を伝えることができている」という感触を得ることができました。

ビジネスに限らず、スポーツや芸術の世界でも、これから日本のあらゆる活動は、グローバルな視点を持つことが当たり前になっていくと思います。私の現状の日々の仕事では、英語を使う機会はあまりないのですが、私の所属するデザイン業界も世界中のデザイナーやクリエイターと情報交換をしていく必要があると感じています。今回のクラスで英語を学んだことで、日本の優れている点、海外の優れている点を感度高くキャッチし、コミュニケーションをしていくためには継続して英語を学んでいきたいです。

副産物的によかったことですが、英語でプレゼンテーションを作成することで、自分のビジネスそのものを見直すことができました。日本語だと回りくどい説明になりがちところが、英語で説明すると必然的にシンプルな思考と表現にまとまっていく感触がありました。これは自分の英語が堪能でないためにより平易な言葉を選ぶということと、英語という言語そのものがシンプルな構造であるために、(日本語のような中庸的な表現も含めた)言葉を尽くすことができず、「いい意味で」自分のプレゼンテーションを削ぎ落とすことができた感じです。これは自分でも想像していなかった効果でした。

受講者の声

(Yさん、商社勤務、女性)

①学習はいつでもどこでもできる

受講にあたり、通勤時間や昼休み、休日の自由時間などのまとまった時間を英語学習に充てるということもですが、歩きながらやお風呂に入りながら、電車を待ちながら等の、ながら時間もスピーチの復習や単語の暗記に充てました。受講前まで時間のある程度作って集中して勉強しない限り、成果に繋がらないと思っていましたが、不思議なことに隙間時間の方が集中力が高くなり、机に向かって学習するときより暗記系の学習には向いているように感じました。最後のクラスから約3週間経ちましたが、隙間時間や、ながら時間にむやみにSNSやインターネットを見漁ったりするのではなく、英語学習やその他の勉強をして過ごすようになりました。隙間時間の悪しき習慣をこの2ヶ月で断ち切り、新しい習慣が出来たというのは自分にとって大きな進歩だと思っています。

②学習内容に合った方法で毎日続ければ成果は出る

3つの課題の中で一番苦手だったのがスピーチでした。英語学習を通じて、今まで出会ったことのない表現や単語が多くちりばめられた文章を、1分間話者と同じスピードで話すというのがとても難しく感じ、最初はうまくできませんでした。他の受講生の方々が行っている暗記方法を参考に、1日1パラグラフごとに毎日覚え、一度間違えたら最初に戻って暗唱するようになってからは、1回に覚える量が減ったことと、何度も繰り返し暗記することで記憶が定着するようになりました。最終的には自分がここまで覚えたいと思った目標のところまで暗記することができたので、毎日コツコツやれば成果に繋がるという小さな達成感と今後の学習意欲の向上にも繋がりました。

③その他、独学では得られない良かったこと

英語で発言をする際、上手く説明できないときに先生が他の単語でわかりやすく言い換えて表現したり、説明して下さいました。またセンテンスをできるだけ短くわかりやすくする表現するという方法も、独学では気づけなかった部分であり、今後の課題になりました。また私は上手く英語の文章を組み立てられないので、他の受講生の皆様の単語の使い方や説明の仕方を聞く機会が多くあったのも大きな魅力の1つでした。プレゼンでは、職業や年齢も違う受講生の方々の考えや意見を聞いたことも、毎週の授業の楽しみであり、新たな発見と学びがたくさん詰まったとても貴重な時間でした。

受講者の声

(Sさん、商社勤務、女性)

「この方法を信じてやっていけば大丈夫なのだと思う勉強方法を教えて頂いたことまた、モチベーションの高い受講者に囲まれ刺激を受けることが出来ました。

大変だったのは、仕事やストレスを言い訳に勉強時間を確保しないこともあり、自分の弱さとイヤでも向き合ったこと。自分以外の方が興味を持って聞いていただける内容かどうか悩んだためプレゼンテーションのテーマ決め時間がかかり、英語になかなか取り掛かれなかったことです。

単語については、出来た・出来てないがハッキリと分かるので成長を感じられました。スピーチは、当初絶対覚えられないと思いましたが、何度もやっていくうちに覚えられるようになりました。ただ、覚えづらい箇所や、途中で詰まる場所もあるので、今後も継続していこうと思います。話す内容や英語に関する自信については、いまだに変化を感じられませんが、単語の蓄積やスピーチで覚えたフレーズもあるので、それらを意識して使っていこうと考えてます。

机に向かわなければ勉強できないのは単なる思い込みで、いつでもどこでも出来ること・隙間時間の使い方は時間が増えたような錯覚がおき、今後の人生にとって大きな収穫でした。皆さんのモチベーションの高さを見て、何かを言い訳にして「諦める」「やらない」ことは、やめようと思うようになりました。

「人と比べないこと」を毎回先生がおっしゃってくれたおかげで、ドロップアウトせず済みました。また皆さんの雰囲気もすごく良かったので、出来ないながらも授業が終わると「来てよかったな」と思えました。人前でのプレゼンは初めてで、人前に立つとこんなに緊張し恥ずかしさがこみあげ小さな声になる等、改善すべき点がいろいろと見えてきました。普段の生活ではこのような機会はなかなかないので貴重な経験になりました。

この英語塾に出会えて本当に感謝しています。ありがとうございました。」

受講者の声

(Iさん、商社勤務、女性)

英語を学びたい背景は違えど、学びたい意欲の高い人たちの集まりだったので非常にモチベーション高く学べました。特に語学は個人の習熟度が違うとわかりつつ、つい人と比べてしまいがちですが、先生が何度も自分がどれだけコミットできたか、他の人がどれだけ勉強しているか、をみるようにとおっしゃっていたので、安心して自分の勉強に集中できました。

この英語塾を一言でいうなら、「英語学習のブートキャンプ」です。大変だけど確実に自分の筋肉がついている気がします。そしてみんな最後まで乗り切ったからこそ得られる達成感！

大変だったこと：単語帳やスピーチの覚え方のコツがつかめず、最初はかなり手探りでした。特にスピーチははじめての勉強法だったのでつらかったです。授業を通して他の人の勉強方法からも学ぶことができました。

自身の変化：暗記したボキャブラリーを会話やプレゼンで使用しようという意識が出てきました。なんとなく、ではなく「暗記」したので使えるようになったのだと思います。一度ネイティブのスピーチをまねてスピード感を実感できたので(難しいという意味で)隙間時間にスピーチを練習するようにしてます(会社の首からかけているIDカードにしのばせて時折みしております)

受講者の声

(Yさん、外資系ソフトウェア企業 営業職、男性)

英語が苦手な人、それなりにやる気があったり、もしくはやらざるを得ない人、でも所謂英会話教室を始めとした既存の英語学習システムで出来るようになる気がしない人、、、それが私なのですが、同じ様な方いらっしゃるかと思います。講座修了時点で目を見張るほどの成果ができました！とは正直かけません。でも努力の方向性なり、当たり前の話として、やっぱちゃんとやらなきゃ上達しないよね、という心構えは付きました。

そんなHESの特長は以下ではないかと思います。

「英語力の比較はしない、というルールがあります。一応そういう建前なので英語ができない私もあなたも参加し易いです。」

「努力を求められます。努力をせずに英語ができるようになる、そんな都合のいい事はない！そう伝え続けられます。そして先生は終始さらりとハードルを上げます。しかも物凄い笑顔で。」

「学習の足りない週もあるでしょう。でも、皆その恥ずかしさもありながら参加するのです。自分の努力が足りない事を味わう場になります。それで翌週は頑張れます。」

「そんな恥を分かち合うので、結果、いい友人・仲間になりそうな気がしています。ありがたいことです。」

受講者の声

(Kさん、コンサルティング会社勤務、男性)

「やったことには後悔しないが、やらなかったことには後悔する」という気持ちでこの英語塾に申し込みました。

原宿ビジネス英語塾での最大の成果は「いつでも、どこでも、英語学習はできる」ということが認識できたことです。最寄り駅までの通勤時間、電車を待っている間の隙間時間、ちょっとした時間でも工夫次第でいくらでも英語の学習時間に変換できることがわかりました。2ヶ月間では英語を習得することは難しいです。しかし、継続的に学習するためのノウハウをこの学習塾で得ることができました。

私が一番変化を感じたのは、スピーチです。著名人のスピーチ内容を暗記し、本人と同じ発音、スピードでリピートできるようにするのですが、毎回なかなか覚えられず、レッスンの日を迎えるのが憂鬱でした。しかし、続けていくうちに次第に話せるようになり、最後には10ページ近く、時間にして10分程度を何も見ずに話せるようになりました。また、実際のスピーチを題材にしているため、自身のプレゼンテーションの際にも使えるフレーズがいくつもあり、大いに活用することができました。

受講者の声

(遠藤政城さん、コンサルティング会社勤務、男性)

何よりもスピーチの暗唱が大変有意義でした。スピーチの暗唱を達成すると、使用されている単語や言い回しは先ず忘れませんし、英語のリズム(センテンスの中で強調されやすい単語と弱形になりやすい単語、スピード感、一呼吸で読み切るまとまり)がインストールされます。最終プレゼンの骨子を組んだ後、細かい表現を詰める際には、その殆どをスピーチにヒントを得たと言っても過言ではありません(ストーリーの場면을頭の中でイメージしていると、自然とスピーチに根差した表現が浮かび上がってくるのです)。結果として、辞書的に作成した文章ではなく、ネイティブが使用する言い回しを軸にプレゼンテーションを構成できたため、聞き手の頭に入りやすいものになったと考えています。

一方で、自身で立てた目標を達成させることが大変でした。原宿英語塾では毎週、勉強目標を立てるのですが、翌週のクラスで達成度を詳細に確認されることはないのです、ある意味、目標を達成できていなくとも、その場は凌げてしまいます。ただし、最終プレゼンの日程は決まっており、その完成に向けては単語学習とスピーチ暗唱が欠かせない(単語・スピーチへの取り組みが不十分でもプレゼンは作成できるが、成長は全くできないし、それがクラスメイトにも露わになる)ため、毎週の目標設定&達成度は厳密でないものの、最終的にはゴールまで達成する必要があります。

私の場合は目標を達成できなかった週が何回かあったため、全てをクリアさせるための追い込みに大変苦勞することになりました。

10分を超えるスピーチを暗記できること、ネイティブの発話スピードについていけることへの自信がつかしました。暗唱できるようになった内容は即自分の表現に活かせるので、英語の味方が増えた気分です。勉強が思うように進んでいなくて休みたい気持ちになったこともありましたが、とても気持ちの良いクラスメイトと一緒に取り組めたので、クラスに参加してしまえば楽しい時間となりました。2か月間ありがとうございました。

仕事や人生が変化した受講生

- 「英語を勉強している」と上司に報告したら、海外の展示会への出張の話がもらえた人
- 英語をもっと勉強したくなって、ゴールデンウィークにフィリピンに語学留学した人
- 今年中に外国人エンジニアを雇うと決めた経営者
- 英語塾のプレゼン内容を本国のCEOにプレゼンすると決めた外資系ソフトウェアの営業マン

など

4月期の受講者たち（打ち上げのワインパーティーにて）



英語を勉強する仲間ができるのも大きな収穫です。

原宿ビジネス英語塾 開講の詳細

原宿ビジネス英語塾：8月期開講の詳細

| | |
|------|--|
| 開講日 | 8月9日(水)から毎週水曜日 x 8週間 8月9日、16日、23日、30日 9月6日、13日、20日、27日 |
| 開講時間 | 20:00～22:00 (2時間) |
| 教室 | TURN harajuku http://turn.tokyo/ おしゃれなカフェのようなコワーキングスペースです 明治神宮前駅から徒歩1分、原宿駅から徒歩3分 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-33-14 神宮ハイツ1F-201 |
| 教材 | 市販の単語集、文法書、リスニング教材を必要に応じて別途購入 |
| 定員 | 最大15名 |
| 入会金 | 20,000円(税込 21,600円) |
| 受講料 | 100,000円(税込 108,000円) |

返金保証制度

2ヶ月間のプログラムを終えて、内容に満足されない時は受講料を全額返金します。

※2ヶ月のプログラムを修了することが条件です

※事情により1～2回欠席された場合でも返金には応じますが、
最終日のプレゼンテーションで発表することを必要条件とします

教室：TURN harajuku



明治神宮前駅から徒歩1分、原宿駅から徒歩3分
ソファのある落ち着いたスペースで学びます

対象者

- 大学／短大卒、もしくはそれ以上の学歴の方
- 英語の勉強時間を確保する意志のある方

※TOEICの点数などは問いません

※すでに英語が話せる方は対象としていません

大事ななのは、今どれだけ英語ができるかよりも、
どれだけ勉強する意志があるか、です。

各回でやることの概要

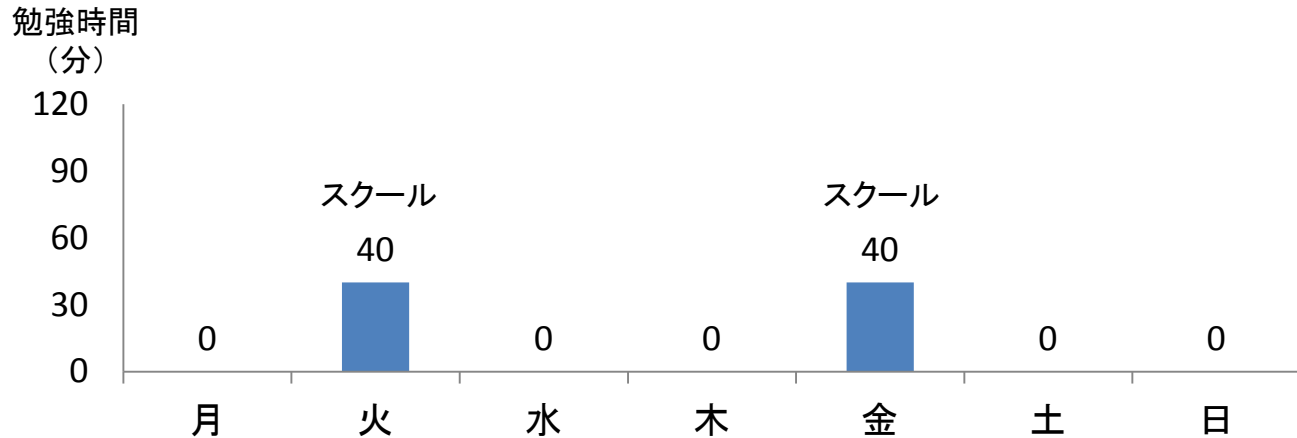
- 勉強方法に関するミニレクチャー
- 各自の1週間の勉強の進捗確認(単語、スピーチ)
- ビジネスに関するディスカッション
(マーケティング、戦略、人事、時事ネタなどに関するトピック)
- プレゼンテーションの練習とフィードバック
- 次回までの目標設定

など

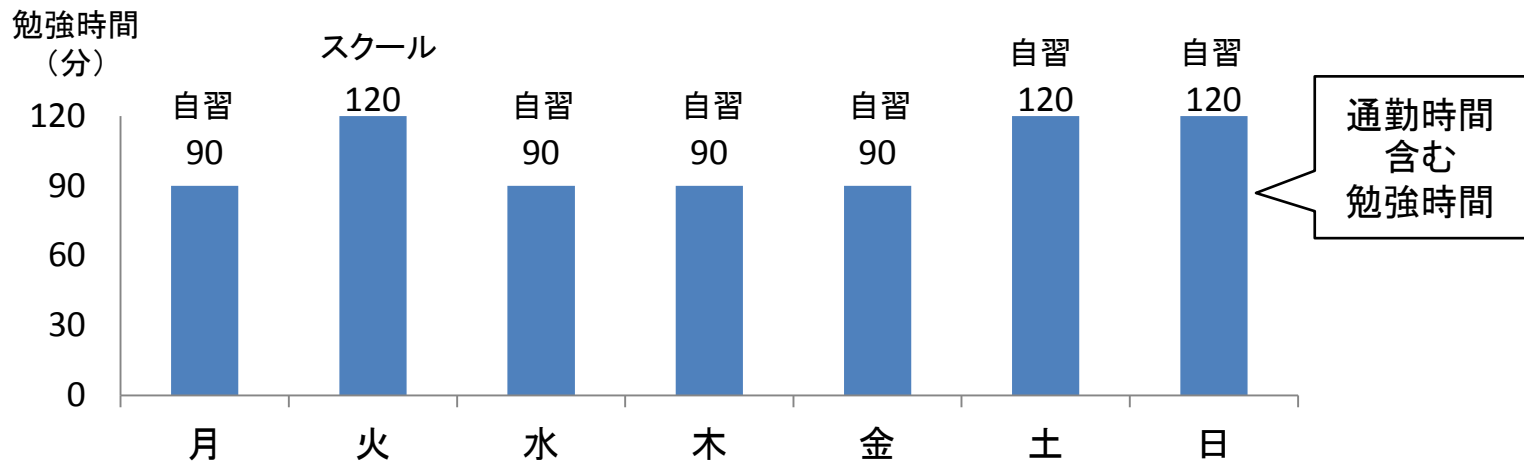
「準備は真剣に、クラスではリラックスして」
というスタンスで勉強します

勉強量のイメージ

英会話
スクール



原宿
ビジネス
英語塾



オリエンテーションの段階で、1日1.5~2時間の勉強時間
(通勤中も含め)を確保する方法を各自策定します

8月期講師



八十川 祐輔（やそかわ ゆうすけ）

株式会社ワイノット 代表取締役

日本電信電話株式会社、ボストン・コンサルティング・グループ、ブティック系投資銀行(取締役)、独立系証券会社(代表取締役)、都内中堅食品スーパー(株式会社オオゼキ)代表取締役、独立系コンサルティング会社(ディレクター)を経て当社創業。

中学校入学とともに父親から「アメリカ口語教本」(研究社)の初級・中級・上級の3冊を丸暗記させられたことで、相当数の単語とイディオムを身に付けた結果、中学1年生で英検2級に合格する。その後、中学2年生で高校2年生の兄と二人で渡米し、テキサス州のホストファミリーの下で1年間を過ごし、日常英会話(聞き取る力、表現する力)を身に付ける。社会人になってから社費留学で米国イエール大学の経営大学院に入学し、MBA(経営学修士号)を修了し、会計、数学、経済、人事等の経営に関する専門的な英語についても習得。

東京大学工学部建築学科 学士課程修了

イエール大学経営大学院 経営学修士課程(MBA)修了

プログラム設計者



戸田 輝

株式会社ヴィアτζオ代表取締役

地方公立小中高校から海外在住や留学経験のないまま、塾・予備校に一切通わず、自身で確立した「脳に負荷をかけ続ける勉強法」で英語を勉強し、上智大学 外国語学部 英語学科に入学。同大学にて学業奨励賞を1年次に受賞。

伊藤忠商事にて海外での通信プロジェクト、シリコンバレーベンチャーとの折衝、アジアの生産者と国内製造業とのライセンス交渉、技術通訳などを担当。

カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)に2年間MBA留学。さらに留学中にイタリア語を勉強し、イタリア、ミラノのボッコーニ大学に交換留学。

ボストン コンサルティング グループにて国際プロジェクトを担当。グロービス経営大学院にてCritical Thinking、Operation Strategy、Creativity and Organization Managementなどの英語科目の講師を担当。

受講までの流れ

受講相談

本資料だけではわからないことがある方は、次ページに記載されているお問い合わせ・お申し込みページから気軽にお問い合わせください。

受講のお申し込み

次ページに記載されているお問い合わせ・お申し込みページからお申し込みください。
(開講日前日までお申し込みを受け付けます)

お支払い

お申し込みいただいた方にお支払いの情報をお送りします。
銀行振込にてお支払いください。
※必要な方には領収書を発行します。

オリエンテーション

受講者にはFacebookのグループにご参加いただきます。
グループにて受講の心得や事前準備、事前課題をお出しします。

受講開始

事前準備の上、最初の授業にご参加ください。

受講申し込み

お問い合わせ・お申し込みはこちらから

<http://bit.ly/english2017>

やる気ある方の受講をお待ちしています